

□ サア調印して下さい □

◆ 今度の軍備縮少や其の外(官の都合によつて)解備される職工には現在日給の一月年分を最低限度として失業手当を支給して下さい云ふを目下開會中の帝國議會に御願ひする書面です

◆ 軍備縮少になつても職工は解備せぬと言はれるから願書を出すにはいらぬ云ふ人もあるが出願して置いて解備がなければ此上もない喜び解備があれば失業手当を貰へるに置いて置けば良いではありませんか

◆ 此の願書を出しても後に難儀のかゝることは決してありません又此の願書に調印した人の御姓名は絶対秘密にして何人にも知らさないから少しも心配は要りません

◆ 此の願書の(住所)を刷つてある下に現在居所の縣郡市町村名番地(氏名)とある下に御姓名を又た(年齢)の下には生年月日又は何歳と書いて姓名の下に印を捺して下さい外へ印を捺してはいけません

◆ それか出来ましたなれば差上げた状態に入れて三錢の郵便切手を貼つて郵便に出して下さい

◆ 此の用紙御入用の御方は(吳市西原町關戸種吉)宛に申込んで下さいれば直ぐ送ります

◆ 此の請願をする爲めには随分多額の金が入用なものですから各自が三十錢から五十錢までの金を出して下さいそれは郵便切手で宜しいから此願書と同封に入れて送つて下さい

吳海軍職工有志

失業手当請願委員

大正十一年一月